

議案112号 太刀浦コンテナクレーン更新工事（R3）請負契約締結について

1 趣旨

太刀浦5号クレーンは、平成元年（1989年）に太刀浦第2コンテナターミナルに設置・供用開始され、令和3年度で32年が経過する。

点検や修繕により長寿命化を図ってきたが、構造部材の腐食など、避けられない老朽化が進みつつあり、加えて、クレーン利用者からも、荷役作業効率化を踏まえたクレーン大型化要望が上がっている。

そのため、更新により、安全性確保と信頼性向上、加えて、大型化を図ることで、港湾機能の強化とともに利用者要望にも応えることとした。

このたび、落札業者が決定したことから、工事請負契約の締結を付議するもの。

2 工事概要

- (1) 内容：コンテナクレーン更新（既設クレーン撤去・新規クレーン製作据付）
- (2) 工事場所：北九州市門司区太刀浦海岸
- (3) 落札業者：(株)三井E&Sマシナリー
- (4) 落札金額：1,124,750（千円・税込）
- (5) 工期：議決後～令和5年3月31日まで
- (6) 入札方式：一般競争入札 総合評価方式
- (7) 事業費：R3年度予算：499,200（千円）
 R4年度予算：739,000（千円）債務負担行為

3 今後の工程

年度	R3						R4										R5			
	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	
設計・工場製作	→																			
クレーン撤去・据付														→						
試運転・検査																→				
供用開始																			→	

4 更新の効果

- (1) クレーン大型化
- (2) 荷役作業の高速化

太刀浦コンテナクレーン配置図

